

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	14209
----------	-------

1. 開設大学	広島工業大学 環境学部		開催方法 (キャンパス・施設)		<input checked="" type="checkbox"/> 対面 (本学) <input type="checkbox"/> オンライン (同時・録画)	
2. 科目名	建築デザインの視点からみた住まい					
	学問分野	番号	31・43・44	名称	工学 (建築)・環境・生活	
3. 担当教員	上野友輝 (環境学部 建築デザイン学科)					
4. 開講期間 (曜日)	令和 8 年 8 月 7 日 (金)					
開講時間	13 時 00 分 ~ 16 時 00 分 (90 分 × 2 回)					
個別開講日	1 回目 /	2 回目 /	3 回目 /	4 回目 /	5 回目 /	6 回目 /
5. 募集定員	40 人 (受入学年 :)					
6. 科目内容・授業計画	<p>現代の社会は、時代の変化に合わせて新しい建物をつくってきた「フロー型」社会から、1つの建物を長く使っていく「ストック型」に変化しつつあります。「住まい」をテーマに、建築を取り巻く自然環境や社会環境、居住者の生業などによってどのように現代の間取りがつけられたかの、時間軸をふくめ、解説していきます。</p> <p>各回のテーマは、以下の通りです。</p> <p>◆第1回：「リノベーション」のデザインと「住まい」 世界中の建築の「リノベーション」事例を学びながら、社会の要求の変化や空間の特性を読み解きます。また「住まい」について、自然環境や社会環境、居住者の生業との関わりを解説します。</p> <p>◆第2回：集合住宅「リノベーション」のデザイン 受講者と一緒に、簡単な集合住宅「リノベーション」の模型製作体験をして、なぜこのような「住まい」の間取りになっているのかを、ディスカッションしながら先人の知恵を探っていきます。</p> <p>地域や時代によって異なる「住まい」を通して、「住まい」を設計する時には、多角的な視点から考えなくてはいけないことを理解するのが、この講座の目的です。建築デザインの視点からみた、「住まい」の変化や、これからの社会への対応を考えましょう。</p>					
7. 受講料	無料					
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし					
9. 開講条件 ※1 あり・ <u>ない</u>	① 最少開講人数 (人) 定員超過の不許可は選考により決定					
	② 不許可・不開講通知日：6月末まで					
その他特記事項	<p>受講者についての制限事項、オンライン (同時・録画) の使用ソフト、受講時の注意など</p> <p>募集定員を超過した場合は、できる限り受け入れられるよう調整を行います。</p>					
開設大学への交通手段	https://www.enica.jp/ 開設大学のホームページにジャンプして確認してください。					

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。